

# はーとふる みなみ野

## 各分野の学会で研究成果を発表しました！

当院では、各分野の学会で医療現場の実践的な取り組みと研究成果を発表しています。今年度スタッフが取り組んだ研究発表の演題をご紹介します。

2025年度 学会発表			
開催日	学会名	発表者職種	演題名
6月21日	日本緩和医療薬学会年会	薬剤師	緩和ケア病棟へ入院した向精神薬使用患者に対する薬剤師介入の効果
7月4日	日本緩和医療学会学術大会	理学療法士	緩和ケア病棟での理学療法士の役割と有用性
10月11日	全日本病院学会	理学療法士	回復期リハビリテーション病棟での運動器疾患1日6単位制限が与える影響について
		理学療法士	地域在住高齢者へのフレイル予防講座が運動習慣に及ぼす影響
11月6日、7日	日本慢性期医療学会	理学療法士	地域在住要介護高齢者に対する通所リハが生活活動に及ぼす影響と期間の検討
		看護師	身体拘束カンファレンスにて身体拘束を外す取り組み - チェックリストを用いて明確な判断基準を元に -
		作業療法士	医療療養病棟におけるボツリヌス療法 - 安楽な療養生活を希望する家族の思いに寄り添う 作業療法士の視点 -
		作業療法士	医療療養病棟における作業療法士の役割 - 看護師との連携により合意目標を達成した慢性期の頸髄損傷の一例 -
		管理栄養士	回復期リハビリテーション病棟での退院後を見据えた栄養管理 - 多職種連携と地域とのつながり -
11月15日	関東甲信越ブロック理学療法士学会	理学療法士	地域在住要介護高齢者における通所リハ開始6ヶ月後の生活活動向上の予測に関する検討
1月31日	東京都慢性期医療学会	介護福祉士	高次脳機能障害患者の食事介助 - 自立摂取を目指して -
		介護福祉士	医療療養病棟における残存機能を意識した関わり - 患者のセルフ意識を高める介護者の支援 -
		理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における退院時FIM予測モデルを活用した支援設計と取り組み
2月22日	東京都病院学会	看護師	高次脳機能障害をもつ患者の社会復帰にむけた取り組み
		看護師	終末期がん患者の浮腫ケア - 保護チューブを導入して -
		作業療法士	関心ある作業でIADLが改善した回復期脳卒中症例
		理学療法士	当院緩和ケア病棟ADL維持に関する調査



1月には、日本慢性期医療学会でポスター発表した5演題を1階ロビーに掲示し、当院の日頃の研究成果を入館者にご覧いただきました。



### 〈表紙について〉

みなみ野病院ランニングクラブのランナーとサポーターです。今年度「八王子夢街道駅伝」で激走するため結成しました。来年度もエントリーする予定です。今後も私たちチームの活躍にご期待ください。

## 院内ギャラリー 12月から2月のイベントと季節のディスプレイです。

医療療養病棟



医療療養病棟



回復期リハ病棟



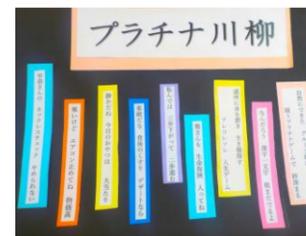
緩和ケア病棟



通所リハビリ



通所リハビリ



緩和ケア病棟



緩和ケア病棟



緩和ケア病棟



回復期リハ病棟



医療療養病棟



医療療養病棟



回復期リハ病棟



## コンテンツ

- 院内ギャラリー（12月から2月のイベントと季節のディスプレイ）
- みなみ野病院を知っていただくための特別企画「みなみ野病院の事務部」
- 各分野の学会で研究成果を発表しました ■みなみ野病院ランニングクラブ

## みなみ野病院ランニングクラブ ~ランナーとサポーターの取り組み~

2月8日（日）第76回全関東八王子夢街道駅伝競走大会が、雪の為中止となりました。当院では1チーム4名が一般男子の部に優勝を目指しエントリーしました。ランナーたちは、日々走り込み、個々のレベルを上げてきました。サポーターも応援グッズやポスターを作成し、士気を高めて参りました。残念ながら今回は走ることはできませんでしたが、今後も当院では「ランニングクラブ」のメンバーを増やし、継続的に活動を行っていく所存です。



eisei 医療法人社団永生会  
**みなみ野病院**

〒192-0916 東京都八王子市みなみ野5-30-3  
 TEL 042-632-8118(代)  
 TEL 042-632-8154(入院相談)  
<https://www.eisei.or.jp/minamino/>



●みなみ野病院は、4つの機能で地域の皆さまに信頼していただける病院づくりを目指しています。今後ともよろしくお願いたします。

- 緩和ケア病棟
- 医療療養病棟
- 回復期リハ病棟
- 通所リハビリテーション



~「医療・介護を通じた 街づくり・人づくり・思い出づくり」を理念とし、  
 地域の方々を支えていく~ それが私たちの願いです



# みなみ野病院を知っていただくための特別企画

みなみ野病院は、回復期リハビリテーション、医療療養、緩和ケア、通所リハビリテーションの「4つの機能」で地域の皆さんに信頼していただける病院づくりを目指しています。この紙面では、さらにみなみ野病院を詳しく知っていただくために、病院組織や各部門の特徴をご紹介します。今回は「事務部」です。

## みなみ野病院の「事務部」をご紹介します！

みなみ野病院3階にある事務部は、入院費のお支払いから相談対応まで、患者さんの入院生活をしっかりと支える部署です。事務部長を中心に、スタッフが連携しながら、入院から退院まで安心して過ごせるよう丁寧にサポートしています。



事務部長

### 1. 医事担当



#### ● 医事の仕事内容は？

私たち医事担当は、5名で業務を行っています。3階の受付・会計窓口での対応や、入退院の手続きを担当し、診療費を患者さんと保険運営団体へ請求する部署です。医師の指示による医療行為を、診療報酬制度に基づき計算し請求することは、病院経営を支える重要な役割です。医療に対する知識や事務の専門性も必要となる、責任とやりがいがある仕事です。

#### ● 仕事で心がけていることは？

最初に訪れる受付で、患者さんやご家族の不安を少しでも和らげるよう、丁寧な対応と説明を心がけています。私たちが「安心の第一歩」をお届けしたいと思っています。

#### ● みなみ野病院の良いところは？

「顔が見える温かさ」です。205床の小規模病院だからこそ、患者さん一人ひとりにきめ細やかに対応でき、多職種間の距離が近く、専門的な対応がアットホームな雰囲気です。



### 2. 総務担当



#### ● 総務の仕事内容は？

私たち総務は、4名で担当しています。仕事内容は多岐にわたり、病院運営に係る手続きや、職員の入退職、健康診断、給与データを取扱う「人事・労務管理業務」、小口現金や出張管理を取扱う「庶務業務」、その他防災関係や施設管理、用度管理業務などがあります。

#### ● みなみ野病院の良いところは？

周辺の自然が豊かな上に、窓が多く、中庭があることで、建物の中でも「光と緑」を充分に感じることができるので、患者さんも職員も気持ちよく過ごすことができていると思います。また敷地内に保育所と地域の方も利用できる研修交流センターがあることや、町会と合同で防災訓練を行うなど、地域にも開けた病院であると感じます。

#### ● 仕事のやりがいや心がけていることは？

当院は入院専門の病院で、365日24時間いつでも病院機能が停止することはありません。患者さんが安心して入院生活を送れるよう、そして職員に対しても多様な面でサポートする「緑の下の力持ち」的な存在であると自負しています。



### 3. システム担当



#### ● システム担当の仕事内容は？

私たちシステム担当は、2名で活動しており、電子カルテを中心とした院内システムの運用・保守を行い、パソコンやネットワークのトラブル対応、システム更新などを担当しています。医師や看護師をはじめとする多職種がスムーズに医療を提供できるよう、裏側から病院全体を支える仕事です。

#### ● 仕事のやりがいとは？

電子カルテや部門システムを通じて診療情報の共有を支え、それにより治療の質向上と患者さんのQOL維持に貢献できることにやりがいを感じています。DX（デジタルトランスフォーメーション）推進による業務改善にも携わり、医療現場をより働きやすくする役割も担っています。

#### ● 仕事で心がけていることは？

最も心がけているのは「患者さんの安全第一」です。システム担当は個人情報の管理やサイバーセキュリティを徹底しています。現場からの相談には迅速に対応し、改善につなげることを大切にして、丁寧なコミュニケーションを常に意識して業務に取り組んでいます。

### 4. 入退院支援室



#### ● 入退院支援室の仕事は？

入退院支援室は、医療ソーシャルワーカー3名、入院係2名で活動しており、患者さんの相談窓口、入院や退院の調整、入院時の部屋の調整を行っています。また患者さんやご家族からのご相談の内容によっては、他の医療機関や施設、行政、在宅サービス等の関連機関へ連絡・調整を行い、常に連携を図っています。

#### ● みなみ野病院の良い所は？

部署内だけでなく、多職種の間でもお互いの専門性を尊重し、相談協力等の連携がしやすく、広報誌の名前の通り「はーとふる」な病院です。患者さんやご家族からは、「窓が大きく、病棟内が明るい」など環境面についてご満足の声をいただいています。

#### ● 仕事のやりがいや心がけていることは？

患者さんやご家族の人生に関わる仕事なので、それぞれのご不安やご心配に寄り添い、その人らしい選択ができるよう心がけています。また、患者さんやご家族に入退院にむけてご調整をお願いすることも多い中、準備が整った時に感謝の言葉をいただくやりがいを感じます。

### 5. 診療情報管理室



#### ● 診療情報管理室の仕事内容は？

- 診療録（カルテ）の点検
- 質的点検：医師の記載が正確か、必要な情報が抜けていないか、治療の流れが分かるように書かれているかを確認
- 量的点検：必要な書類がすべてそろっているか、記載漏れや未署名がないかを確認
- 病名を国際ルール（ICD）に沿ってコード化し、病院内外でデータを比較したり、医療の質を評価
- 医療データを集めて、統計や分析を作成
- 紙カルテの点検・管理（完全ペーパーレス化前の重要業務）

#### ● 仕事のやりがいや心がけていることは？

診療情報管理室は、医療の質を支え、病院の安全と信頼を守る「情報の専門チーム」です。現在2名で担当していますが、カルテの整備からデータの集計・疾病統計の作成まで、様々な医療の情報を管理する重要な役割を担っています。また完全ペーパーレス化を進めることで、患者さんの情報を瞬時に共有でき、データ収集も迅速になるので、データ管理の面から医療現場をサポートできることが、やりがいに繋がっていると感じます。

